
私と彼

神威 昂

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

私と彼

【コード】

N9004H

【作者名】

神威 昴

【あらすじ】

ある日とあるメールが来た。それから私と『彼』の間に小さな《なにか》ができた…

プロローグ(前書き)

ノンフィクションです。作者の。マネはしませんよ。つた) ^ ^ | ^ ^ ;

プロローグ

すべては一通のメールから始まった。

2月25日午後6時過ぎ。

私、水沢ミエザワ陽菜ヒナはのんきにマンガを読んでいた。

ピロローンとケータイがなった。

「…メール？誰からだろ？」

その時私は友達からだろうと思ったが、

「あれ？知らないアドレスだ…」

ちよつとびつくりしたけどすぐに内容を確認した。

「おひさ覚えてる（笑）」

覚えてるもなにも誰だか見当がつかないのですが…と思いつつ、きつと小学校の時の友達だろうと思ったけど、知らない人だと嫌だから、敬語で返信した。

「誰ですか？」

ちよつとキツイ言い方かなと思いつつもそのまま送った。

んで、返事。

「なにーマサちゃんだって言ったらわかるか(^^)」
わかるかっ！それだけでっ！わかったらすごいだろーが！とツッコ
ミ。

そこで一人思い付く。

(まさきちゃんかな？)

マサっただけじゃわかんなかったけど、多分そうだろうと思って返
信した。

「渡辺さんですか？」

因みに渡辺っと言うのはまさきちゃんの名字。
返事が戻ってきた。

「あれ？違うんだけど…ちなみにあなたはだれ？」

………なにこの人!?

フツー相手知ってるからメールしてんじゃないの!?

んでツッコミ。

てか、ちがっつて言ってんじゃない…

ブログ（後書き）

読んでくれたひと有難う！たまに、更新します。たまに。大事な
ことですので二回言いました。 でわ、また読んでください。

感想その他よろしくお願いしますm(____)m

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9004h/>

私と彼

2010年12月7日14時39分発行